

Patrice Mottini & Pierre Duflo

ノルマンディ建築学校

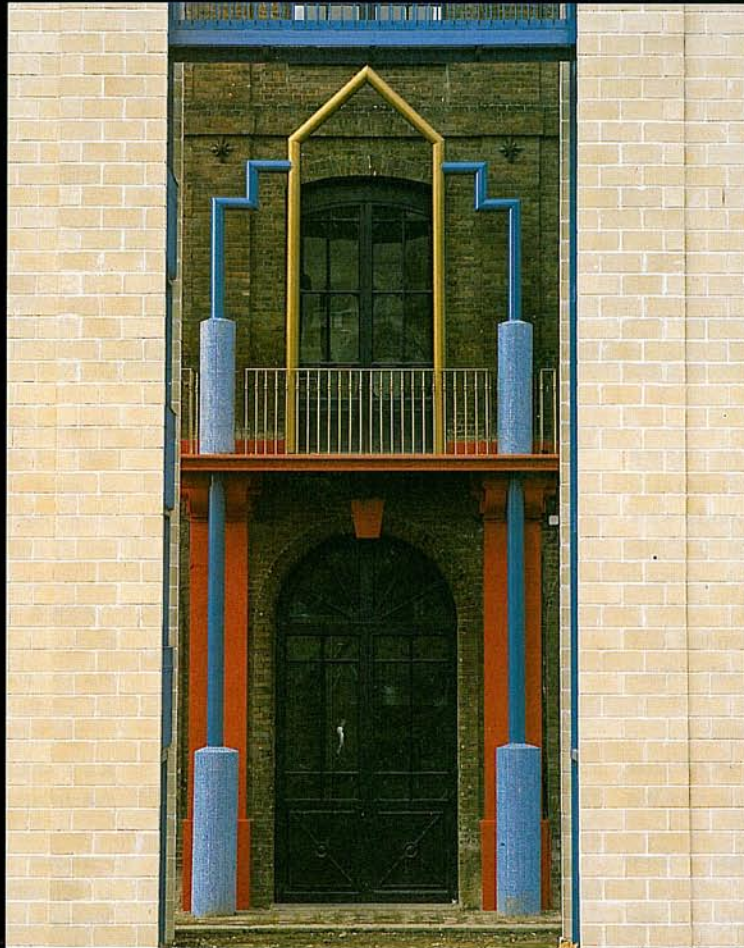
Architectural School of Normandy

パトリス・モッティニ・アンド・ピエール・デュフロ

Patrice Mottini and Pierre Duflo

フランス、ルーアーン・ダネルヌタル、1984
Rouen-Darnetal, France, 1984

Photos by Dahliette Sucheyre

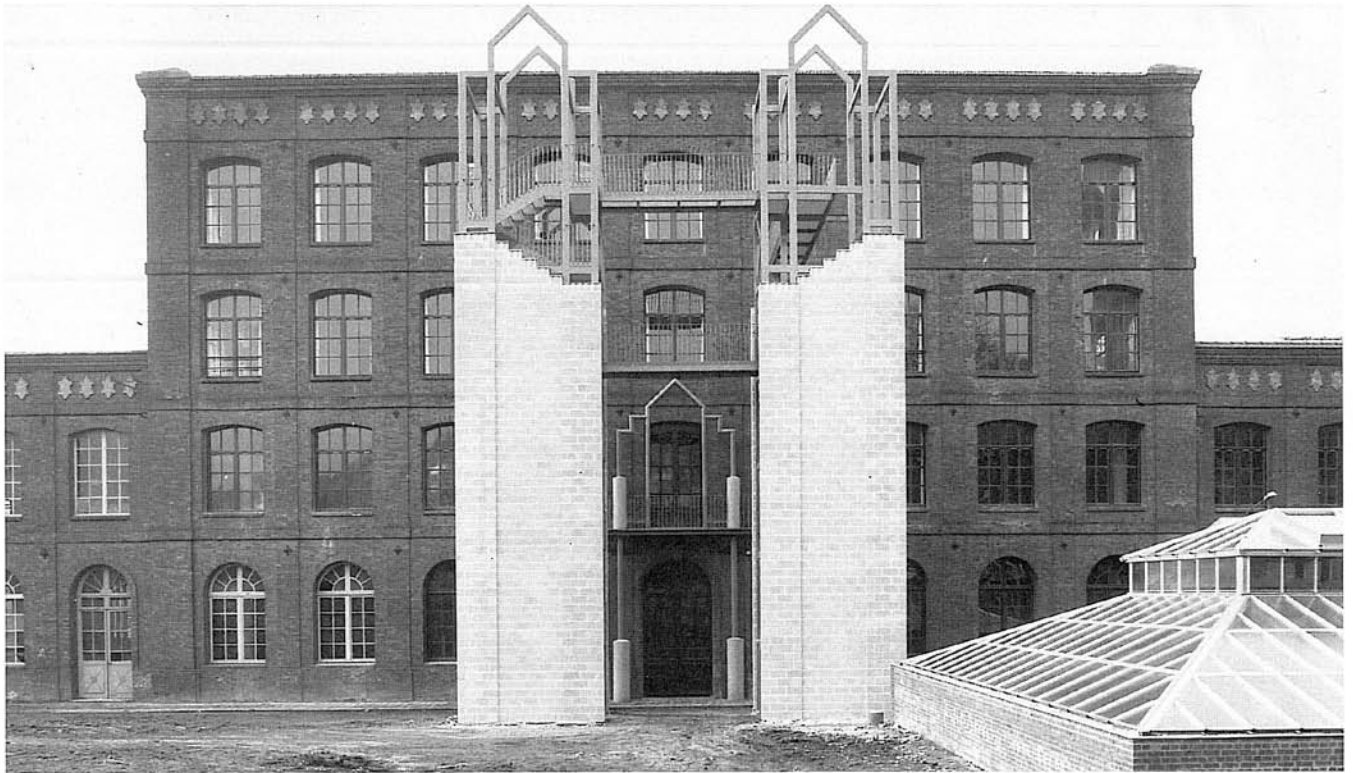


1—正面入口ディテール。
2—全景。

1—Detail of main entrance.
2—General view.



2



3

市中心部の転換

ルーアン郊外東（ルーアンおよびダルヌスタルの両方にまたがる所、セヌ・マリティム県）は、今は転用されている工業地帯がある。そのロベック川沿いの2.5ヘクタールの敷地に、蒸気機械の誇らしげな象徴であり、第一次産業時代の展型的な建物である「フロマージュ製糸工場」が建てられたのは1880年であった。

長さ163メートルのこの建物は、1万2000平方メートルの床面積を持ち、中心部は4階建て、両翼は2階建てである。

建築学校の規模を考慮し、国（整備住宅省）には、工場全体を買収する意図はなく、また、ダルヌスタル市は緑地広場を作る事を望んでいた。そこで、次のような調整が行われた。

1. 国は建築学校のために、敷地の西側部分、工場の中心ならびに西翼を買収した。
2. セヌ・マリティム県は、県立資料館ならびに美術工芸品修復アトリエをつくるために、工場の東翼を買収した。
3. ダルヌスタル市およびルーアン市は、地方自治体相互協議会の任務の一環として、一般に開放される公園の管理を担当することになった。

建築学校（床面積4000平方メートル）

1. プログラム

関係者によるワーキング・グループをつくり、そこで1970年代に開始されていた研究に基づきプログラムが練られた。

それは、次のようなさまざまな面から成っている。

- a) 建築学校の移転に関する歴史面、社会学面および、政治面からの説明。
- b) 紡績および織物産業の最盛期には賑いを見せていたにもかかわらず、現在では町の人々から忘れられてしまった、ロベック川、ならびにオーベット川周辺地

区の紹介。

- c) 教育の新次元に関する研究、建築および都市計画に関する研究の発表。
- d) 新しい活動とエートル・ド・サンマクルー教室（ルーアン市中心部）で現在行われている教育の実際を関連づける「イメージ論」。
- e) 将来の校舎（作られ実行される想像上の空間）における想像上の時間（瞬間、一日、一年）について、さまざまな人が書いた作文。

これは、どれも書きとめるに値するイメージ、空間、プログラムであった。

2. コンペティション

国内の応募者を対象として公募が行われ、1980年12月19日、審査委員会により以下の3つの建築グループが選ばれた。

- a) グループ3（ファミリー、デュヴァレ）若いルーアン建築学校卒業生。
- b) グループ・クラブ（バステイド、バゾー、グラヴァイヤ）既に改修をした事のある若いバリの建築家。
- c) 地域の建築家パトリス・モッティニ、ピエール・デュフロのグループ。

1981年5月4日、審査委員会は、パトリス・モッティニおよびピエール・デュフロの計画を採用する決定を下した。

3. 計画

プログラムの中で教室および研究室のために要求されている面積は、「自由にできる」床面積6000平方メートルのうちの4000平方メートルであった。

- a) まず最初に、中央と西翼の半分で要求面積を編成し、残りの2000平方メートルを予備空間とする事が決定された。「実験ホールまたは未整備空間」と命名

されたこの予備空間は、造型実験アトリエならびに工芸学アトリエに接し、学校への通路に位置する。

- b) 教室は、誰もが通る「中心スペース」の回りに設けられ、学校内でのダイナミックな（出合いの）ムーヴメントが保証されるように配されている。（モニュメンタルな階段）

教育施設、すなわち日常的に使用される場所は最上階に置かれ、1階のモニュメンタルな階段の出口のカフェテリアおよび2階の図書室が、「学校の重力の中心」となる。

一般に公開される部屋は全て、中央スペースから入れるようになっており、その他の部屋と同様進入路が性格づけられ、識別が容易である。

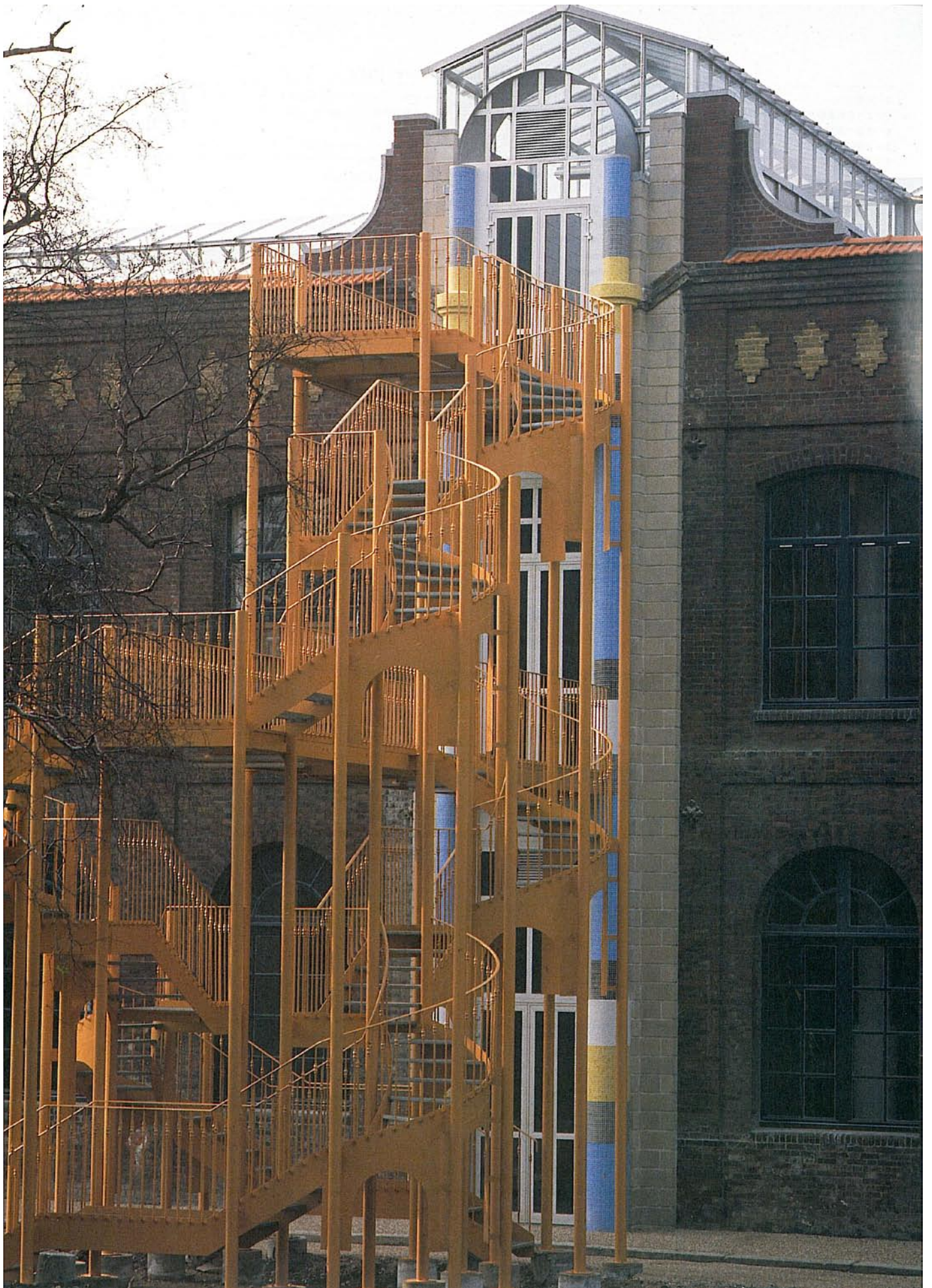
4. 建築方法

- a) 既存の浅い基礎は、本計画から生じる荷重の増加を支持するには不十分であった。
- b) 木製の床および鋳造支柱は、構造の観点からだけではなく防音の面からも、新しいプログラムの仕様を満足させられるものではなかった。

従って、これらの保存のため、余計な荷重をファサードにかけないよう、また、改修工事の施工中に既存の建物に損傷を与えないように、深い基礎を採用し、鉄筋コンクリートで内部を剛構造とする事が決定された。

更に、象徴的であると同時に技術的な理由から、既存の木製床をとっておき、全体重量の軽減を計るために、箱形の紙張子を入れた交叉梁スラブ（スラブの厚さ34センチメートル）の型枠として使用する事とした。

最後に、新設の床を支える鉄筋コンクリート製の円柱は、建物のブレースを中断する事もなくカートン製の型枠に打ち込まれた。ファサードどうしを繋ぎとめる木製の大梁は、新しい円柱の金属性の柱頭によって支持された。



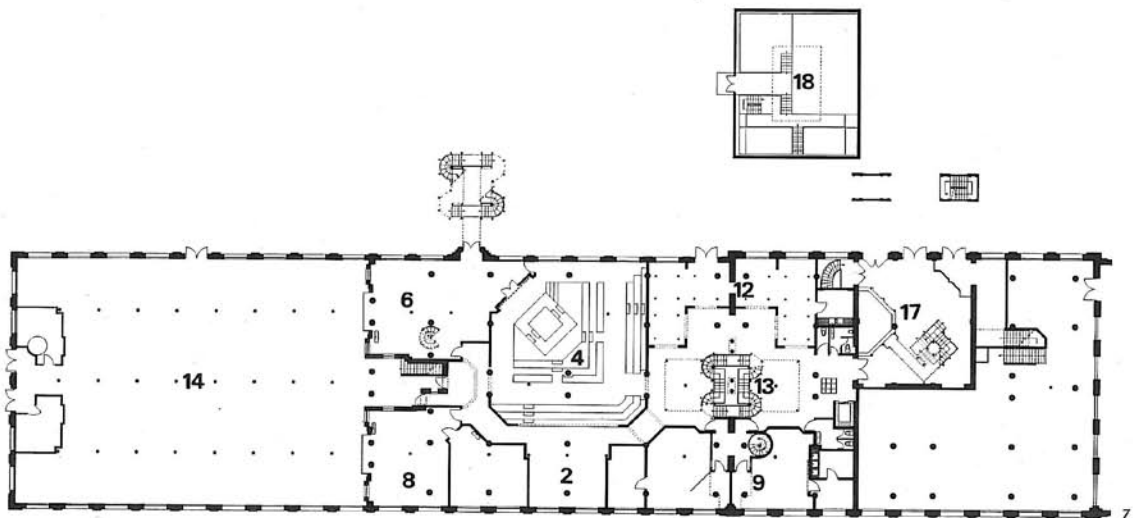
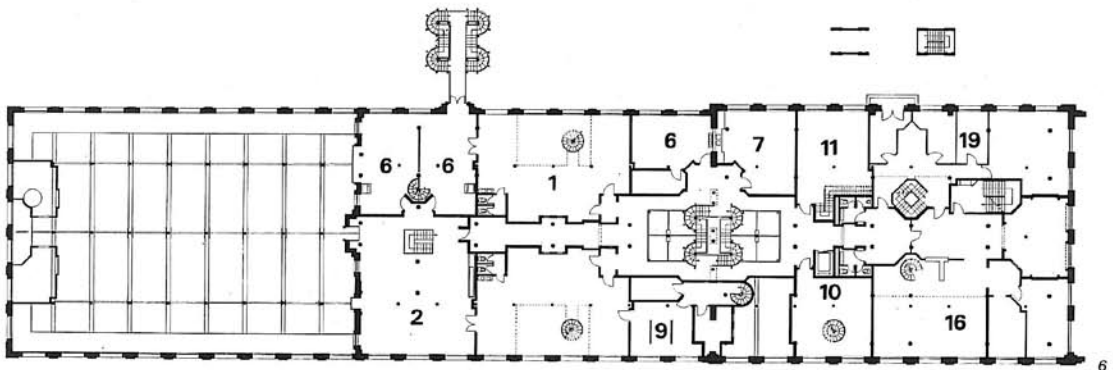
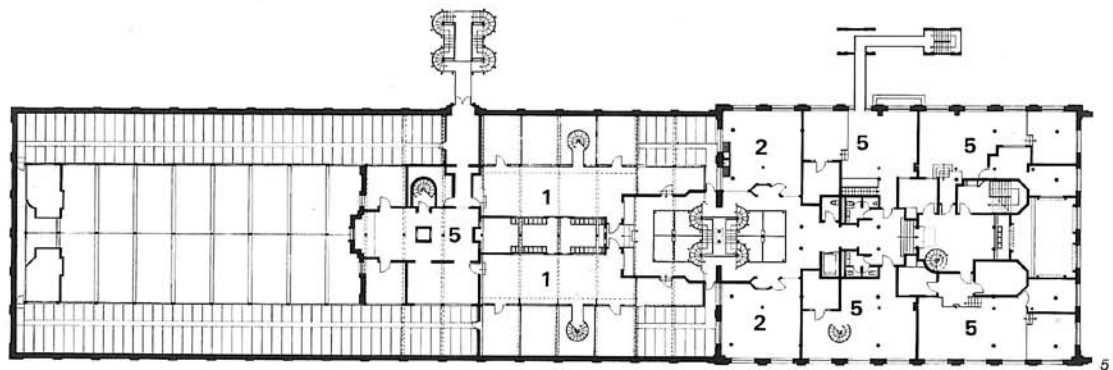
Patrice Mottini & Pierre Duflo

- 3—正面入口,
(P.33)造形実験アトリエ前の外部階段.
- 5—3階平面図.
- 6—2階平面図.
- 7—1階平面図.

- 3—Main entrance.
(33)Outdoor Staircase in front of plastic
experimental atelier.
- 5—Third-floor plan.
- 6—Second-floor plan.
- 7—First-floor plan.

- 1—教室/Classroom
- 2—共同アトリエ/common atelier
- 3—講堂/lecture hall
- 4—階段講堂/amphitheater
- 5—研究室/research
- 6—造形実験アトリエ/plastic experimental
atelier
- 7—彫刻版画/gravure
- 8—工業技術室/technology
- 9—視聴覚室/audio-visual
- 10—情報/information
- 11—都市科/urbanism
- 12—カフェテリア/cafeteria

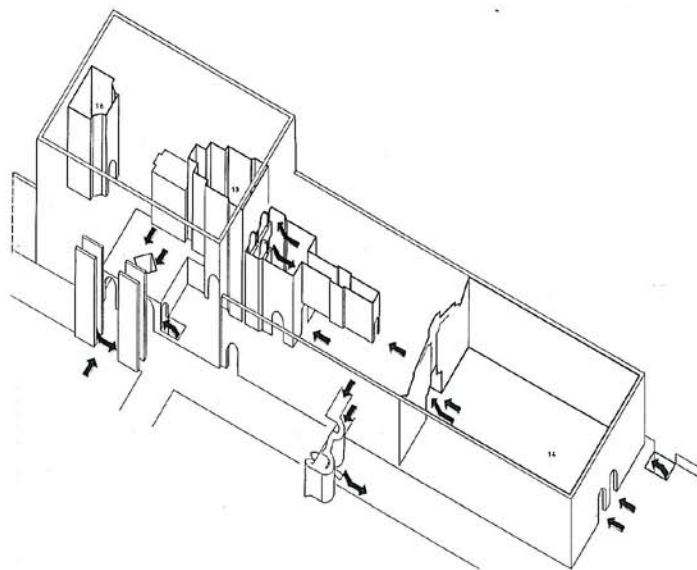
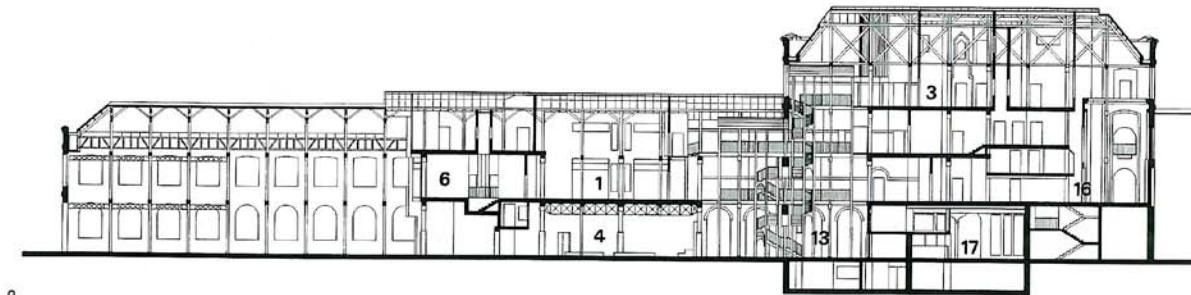
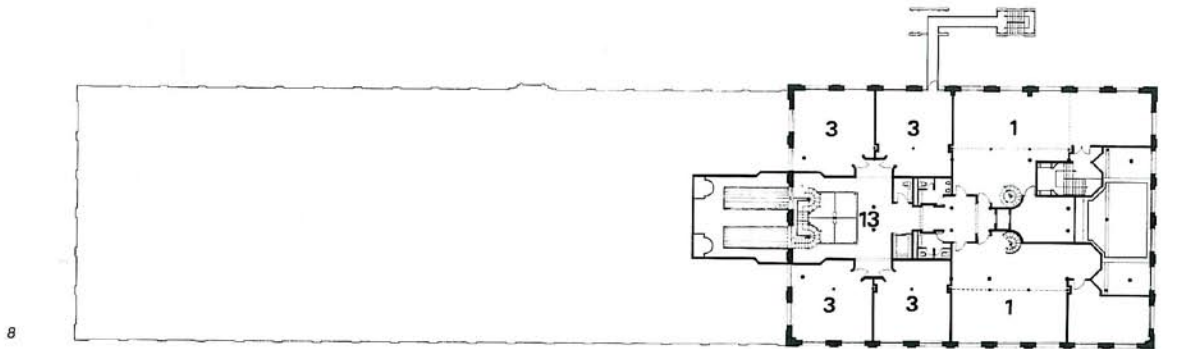
- 13—中央スペース/central space
- 14—未整備空間/disordered area
- 15—図書館/library
- 16—玄関ホール/entrance hall
- 17—暖房/heating
- 18—管理部/administration



Patrice Mottini & Pierre Duflo

- 8- 4階平面図.
- 9- 縦断面図.
- 10- 動線系統のアクソノメトリック.

- 8- Fourth-floor plan.
- 9- Longitudinal section.
- 10- Axonometric of circulation system.





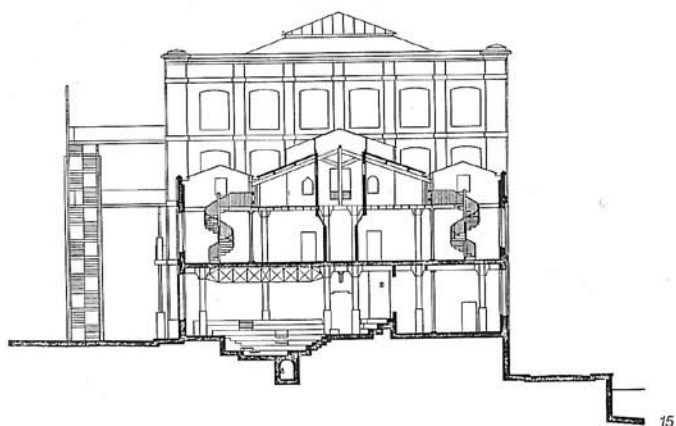


12

11—中央スペース2階／Central space at second level.
12—中央スペース4階／Central space at fourth level.
13—中央スペース3階／Central space at third level.

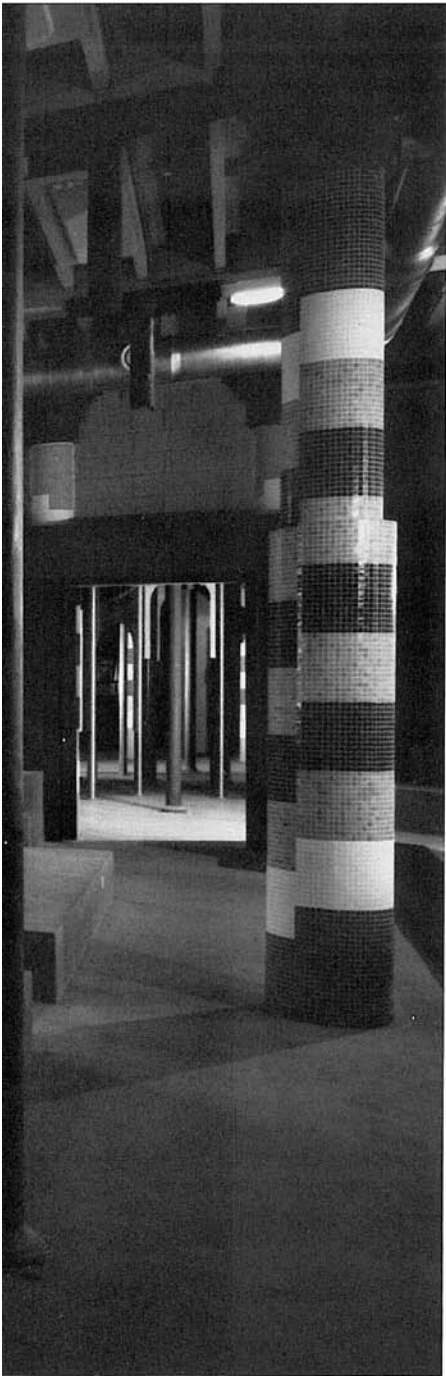


13

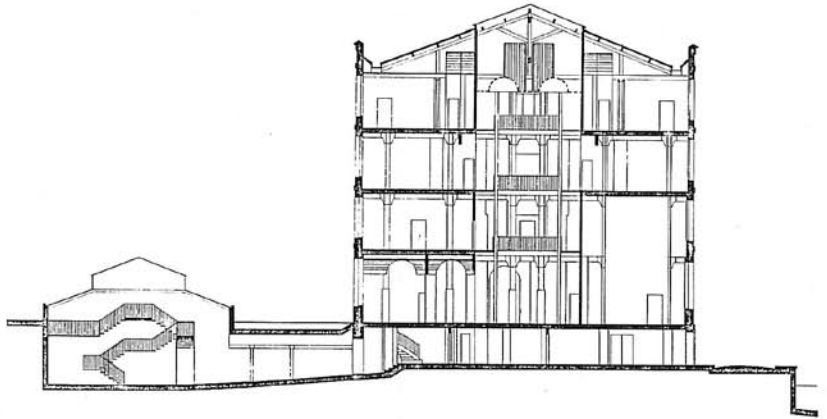


- 14-1階の階段講堂，右は中央スペースへ通じている。
- 15-階段講堂部分の断面図。
- 16-中央スペース部分の断面図。
- 17-2階共同アトリエ前の通路。

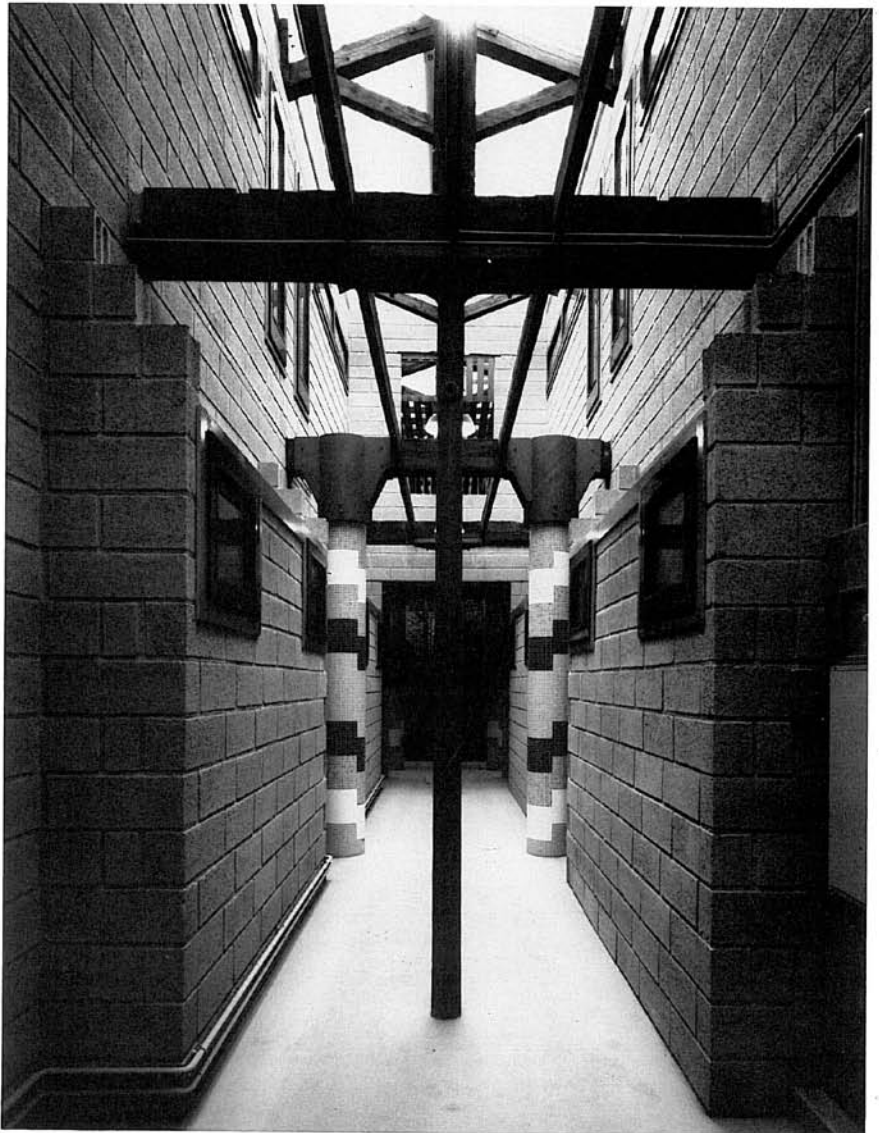
- 14-Amphitheater on the first level.
Passage on the right leads to the central space.
- 15-Section through amphitheater.
- 16-Section through central space.
- 17-Passage in front of common atelier on the second level.



14

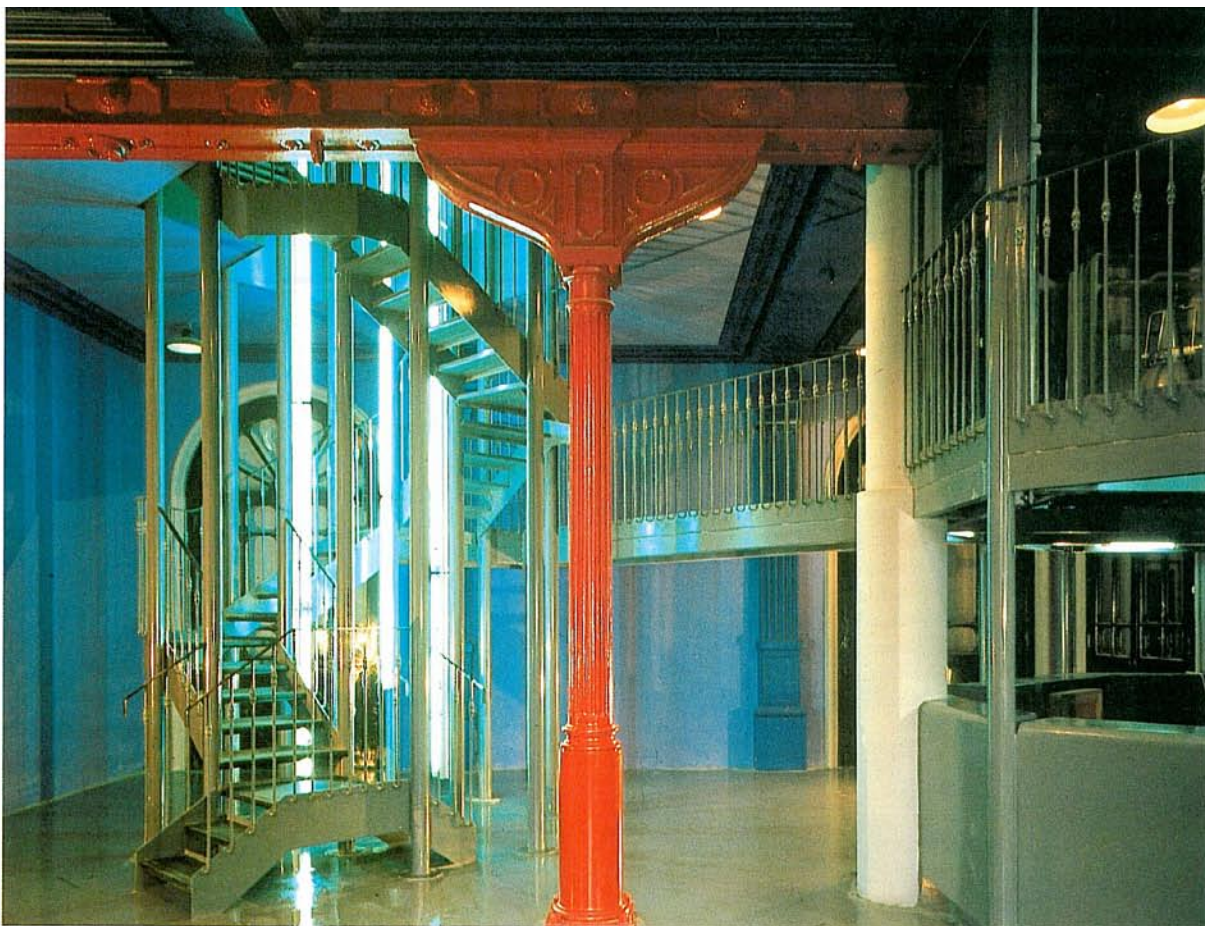


16



17





19

18-中央スペースの詳細/Detail in central space.

19-1階玄関ホール/First-floor entrance hall.

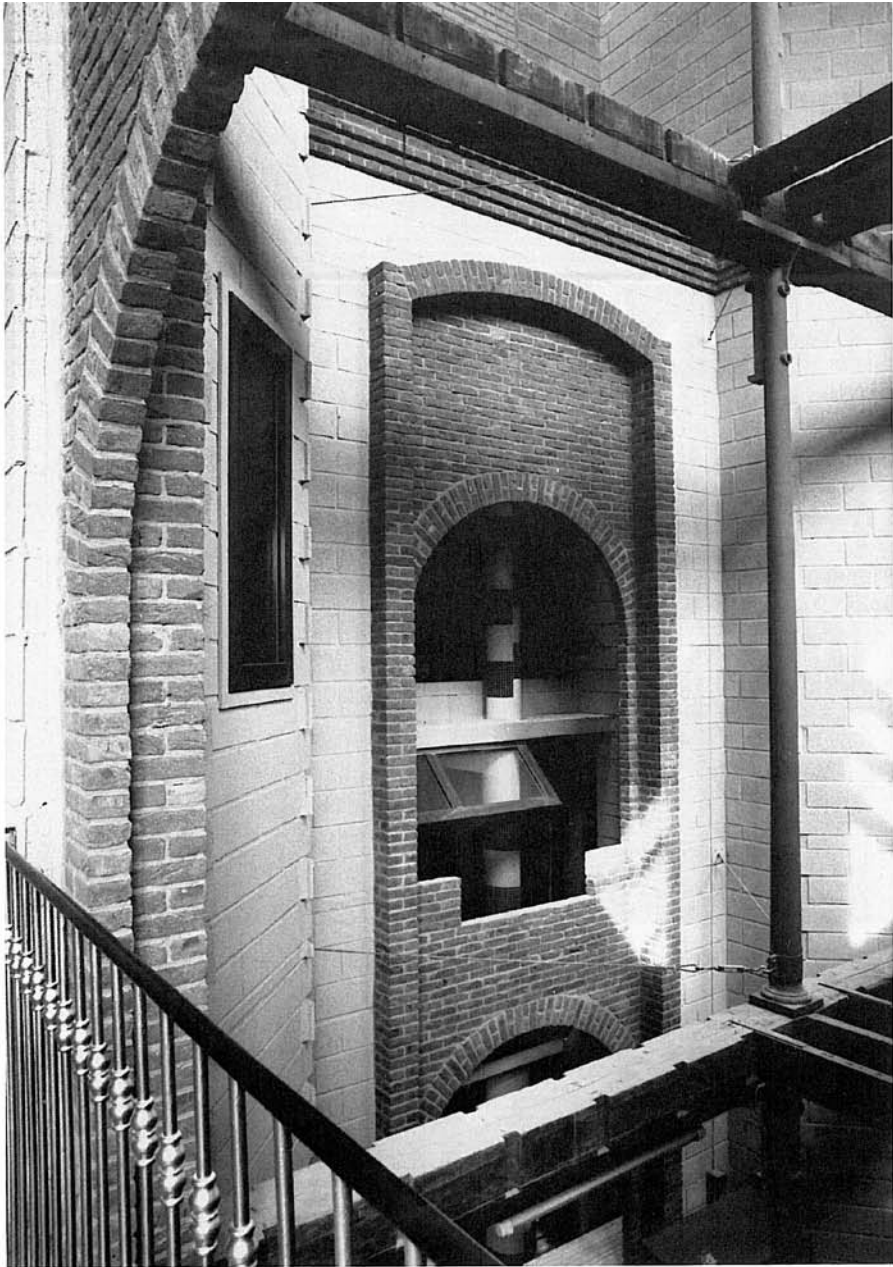
20-2階教室/Classroom on the second floor.



20

21-図書館上部吹抜け、3階より見る。
22-図書館上部見上げ。

21-Open space over the library seen from third floor.
22-View upward in the library.



21



22